

令和4年度 公共事業事後評価調書

1. 事業説明シート

(区分) **国補**・ 県単

事業名	農道整備事業 〔広域営農団地農道整備事業（国補）〕		事業箇所	北杜市高根町箕輪～ 北杜市長坂町長坂上条	地区名	八ヶ岳南	事業主体	山梨県
(1) 事業着手年度	H10年度	(2) 事業期間	H10年度～H29年度	(3) 完了後経過年数	5年	(4) 総事業費	6,664百万円	
(5) 事業着手時点の課題・背景				(8) 事業位置図等				
<p>本地区は、八ヶ岳南麓に位置し、富士山や南アルプスを望む景観に優れた地域であり、環境省の名水百選にも指定された豊富な湧水とため池の利用による稲作を中心に、冷涼な気候を生かした高原野菜の生産も行われている。</p> <p>八ヶ岳南麓地域の基幹農道は八ヶ岳広域農道、それに接続する茅ヶ岳広域農道が整備されネットワークを形成している。本農道がある高根町箕輪から長坂町長坂上条付近には、東西に往来できる道路は極端に少ないことから、受益間の移動に時間を要し、首都圏への物流の要となる中央自動車道、国道141号等へのアクセスにも支障をきたしていた。</p> <p>このため、本事業により東西に連絡する基幹農道を整備し連絡させることで、輸送の合理化及び地域の活性化を実現することを目的に事業を実施した。</p>								
(6) 事業着手時点で想定した整備目標・効果								
<p>(事前評価未実施)</p> <p><input type="checkbox"/> 主要目標・集落間・小規模拠点施設へのアクセス向上</p> <p><input type="checkbox"/> 副次目標・歩行者等の安全性の確保</p> <p><input type="checkbox"/> 副次効果・農林産物の販売促進 ・緊急時の避難・救助機能の確保</p>								
(7) 整備内容（目標達成の方法）								
<p>農道、歩道の新規設置</p> <p>農道 L=6,593m W=7.0m(10.0m)</p> <p style="text-align: center;">〔 車道 7.0m(2車線) 〕 〔 歩道 3.0m(片側) 〕</p>								

2. 評価シート (1)

(1) 事業貢献度

〈良〉 不良〉

(理由)

基幹農道が整備されたことにより、東西方向の移動が可能になったことで受益間の行き来が容易になり営農条件が改善されるとともに、集出荷拠点や中央自動車道、国道など主要道路へのアクセスが向上し、農産物輸送の合理化が実現した。また、生活道路として利便性の向上に大きく貢献している。

① 主要目標：集落間・小規模拠点施設へのアクセス向上

指標	事業着手時点数値等	事後評価時点数値等
4m以上の道路延長	0%	100%

□評価

計画区間6.6kmについて、基幹農道の規格である幅員7mに新たに整備している。

② 副次目標：歩行者等の安全性の確保

指標	事業着手時点数値等	事後評価時点数値等
通学路の指定等	なし	あり
現況の歩道幅員	0m (なし)	3m (新設)

□評価

地域住民の利便性を改善することを目的に歩道を設置した。評価基準値の1km以内に小中学校があり、歩行者の安全性確保に効果を発揮している。
小中学校からの距離：長坂小学校・中学校 300m

③ 副次効果

項目	内容
農林産物の販売促進	農産物直売所へのアクセスが向上したことで、これまで直売所に出荷されていなかった広い範囲から、効率的に農産物が持ち込まれるとともに、より多くの購入者が訪れるようになり、農産物の販売が促進されている。
緊急時の避難・救助機能の確保	本路線は北杜市防災計画の緊急輸送路に位置付けられている。

④ その他の事業効果の発現状況

・中央自動車道へのアクセスの向上により、沿線では新規参入者による野菜の施設栽培が行われ、首都圏などに向け出荷されている。
また、県内外から観光客が訪れるようになり、高根ラインガルデンでは定期的にイベントが開催されるなど、都市との交流による地域の活性化に繋がっている。

(2) 費用対効果分析の算定基礎となった要因等の変化

〈有〉 無〉

項目	着手時点	再評価時点	事後評価時点	
総事業費	4,115 百万円	5,775 百万円	6,664 百万円	
工期	H10～H17	H10～H23	H10～H29	
評価基準年	H10	H21	R4	
経済効率性	費用	4,115 百万円	6,807 百万円	7,577 百万円
	建設費	4,115 百万円	6,807 百万円	7,577 百万円
	関連事業費	0 百万円	0 百万円	0 百万円
	便益	4,704 百万円	7,658 百万円	8,193 百万円
	走行経費節減効果	4,482 百万円	4,133 百万円	4,362 百万円
	一般交通等経費節減効果	368 百万円	3,761 百万円	3,689 百万円
	維持管理節減効果	-146 百万円	-236 百万円	-264 百万円
	その他 ※1	-	-	406 百万円
B/C ※2	1.1	1.1	1.1	

※1 その他は、作物生産効果

※2 費用便益比 (B/C) は1.0を超えており、経済効率性は確保されている。

(要因変化の分析)

- ・総事業費、費用：掘削したところ土質条件が悪く、大型構造物や地盤改良が必要となり、事業費が増額となった。
- ・工期：道路管理者との路線変更等に伴う協議調整により時間を要し、工期が延長となった。

(3) 事業実施による環境の変化

① 生活・居住環境等への影響

- ・北杜市長坂町の主要地方道茅野北杜韮崎線から北杜市高根町の国道141号を結ぶルートとして、通勤や通学において多くの地域住民が利用している。

② 環境保全対策の効果発現状況 (措置を講じた場合)

- ・道路法面を土羽仕上げとし植生を行うことで、周辺景観と一体となるよう配慮した。

(4) 社会経済情勢の変化が事業に及ぼした影響

① 社会経済状況の変化

- ・なし

② 関連計画・関連事業の状況の変化

- ・なし

③ 事業環境等の変化

- ・なし

2. 評価シート (2)

<p>(5) 今後の事後評価の必要性 〈有・無〉</p> <p>(理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業実施により、営農条件の改善、農産物輸送の合理化が実現した。また、新たに人が流入し、都市と農村の交流により地域内が活性化されるとともに、生活道路としての利便性も大きく向上しているなど、十分な効果が発現されているため、今後の事後評価は必要ないと思われる。 <p>□「有」の場合の実施時期及び方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期： 年度 ・方法： 	<p>(7) 同種事業の計画・調査のあり方の見直しの必要性 〈有・無〉</p> <p>(理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なし <p>(具体的反映策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なし
<p>(6) 本事業における改善措置の必要性</p> <p>(理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なし <p>(具体的反映策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なし <p>(既に実施した改善策の内容と効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なし 	<p>(8) 事業評価手法の見直しの必要性 〈有・無〉</p> <p>(理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なし <p>(具体的反映策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なし <p>(9) その他特筆すべき事項 〈有・無〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本農道の歩道を北杜市がウォーキング、ランニングコースとして位置づけ、市民の健康作りやイベントに活用されている。

3. 添付資料シート（1）



3. 添付資料シート (2)



中央自動車道

1 中央自動車道の横断箇所
アンダーパスの施工により、中央自動車道の横断が可能となり農産物の輸送のみならず生活道路として利便性が大きく向上した。



2 薬剤散布用アタッチメントを装着したトラクター



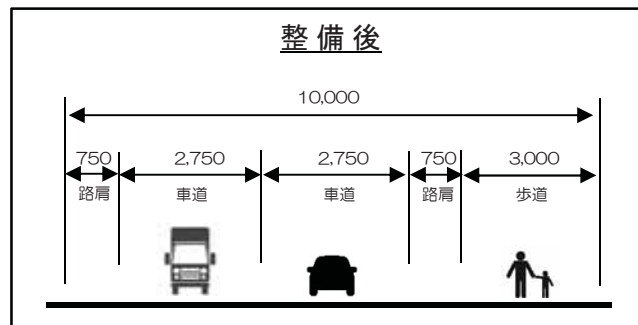
3 田植え機を運搬するトラック

営農条件の改善
受益間の行き来が容易になったことで、農業機械の運搬が安全かつ効率的に行われるようになり、高根と長坂エリア間の農作業受託が始まるなど、担い手への農地集積が促進された。



4 本農道を活用した農産物の出荷
中央自動車道や国道141号へのアクセスが向上した。

標準断面図



5 集出荷拠点施設、農産物直売所
広い範囲から農産物が効率的に持ち込まれるとともに、多くの購入者が訪れるようになった。

3.添付資料シート（3）



6 新規参入者によるレタス栽培
沿線で高原野菜の栽培が行われ、本農道を活用し北杜市大泉町の加工場へ出荷している。



7 新規参入者によるベビーリーフ栽培
沿線でベビーリーフの栽培が行われ、併設された集出荷施設でパッキングされた商品は、中央自動車道により首都圏へ出荷している。



距離等を示すマーク
500m毎に設置

8 歩行者の安全確保
歩道が整備され、通学の安全が確保された。また、ウォーキングやランニングコースとして活用されている。



農園体験教室
じゃがいもの収穫

9 都市農村交流で賑わう高根クラインガルテン
沿線にある高根クラインガルテンでは開通を契機に、定期的に農園体験教室や農産物販売のイベントを実施し、県内外から観光客が訪れている。



オーガニック野菜等販売のイベント